

後期

全学科で対面授業

学生・教職員にPCR検査実施へ

NEWS CIT

2020 8・9合併号

千葉工業大学・入試広報部

https://www.it-chiba.ac.jp/

毎月1回(8月を除く)15日発行



津田沼校舎の正門に設けられた検温所

防ごう感染 守ろう健康!

検温・手洗い・うがい・消毒・マスク着用の習慣

①体温が37度以上あったら外出を控えよう②各キャンパス、建物入口に消毒液を設置しているの

3密回避

①密閉...講義室などの窓や扉は、感染対策(換気)で開放しているの

飛沫防止・自己防衛

同一空間に感染者がいると、かなりのリスクが生じるので、感染リスクが高い場所へ行くのはできるだけ控えよう。

その他

①接触確認アプリ「cocoa」(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)に登録して、陽性者との接触有無を確認しよう



後期授業については、オンライン授業も併用しながら全学科で対面授業の再開を決め、9月連休明けの23日(水)から後期ガイダンスを開始、28日(月)から全学的に対面授業の再開に向けた準備がスタートした。

後期開始にあたり、本学は下記の感染対策を実施し、学生たちが安心して学修できる環境作りを整えている。他大学に先駆けて、全学生・教職員へのPCR検査を導入。対面授業の再開に向けて、まず寮生全員を検査。次いで教職員への実施を予定している。寮生以外の学生への実施日は現在、調整中としている。

メデイアが注目 iPadを全学生に無償貸与している本学は、オンライン授業へスピーディーに移行し、心の確保を第一に考え学生に無料の食券を支給。入構時の検温体制や各施設への感染予防環境を整えた。また前期、早い段階で一部対面授業を実施したことが、私大の新型コロナウイルス対策の好事例として文部科学省のウェブサイトに公開され、メデイアから注目された。

ニュースガイド

- 2面 成層圏でロケット発射へ・和田研が実証実験成功/松崎教授に技術賞/名誉教授に2氏/京成電鉄から消毒液/令和3年度入試の変更について
3面 秋季卒業・入学式/多古町、いすみ市と協定/特別支援学校から返礼品/松井学長「富士山消しゴム」贈る/本学5年連続で世界大学ランクにウェブ特設サイトでオープンキャンパス/クラブ活動徐々に再開/出版案内/訃報

ウィズコロナ本学の対応

【入構時の注意事項】

- 入構時に学生証をチェックします。必ず学生証を持参してください。
マスクを着用してください。

【学生支援】

- 全ての学生にマスク、マスクケース、食券(2万円分)を支給。
授業の形態によって学生にフェイスシールドを配布。

【大学への入構】

- 津田沼キャンパスII 正門、車両門 ※駐輪場は利用できませんが、通用門は閉鎖しているため正門へお回りください
新習志野キャンパスII 正門 ※

人との再会がうれしい! 「食券の支給で、外食による感染リスクを避けられた」などの声を寄せ、外部からも高い評価を得ている。今後もオンライン、対面それぞれのメリットを生かした授業の展開を望む声が聞かれた。

駐輪場は利用できませんが駐輪場から大学構内への入口は閉鎖しているため正門へお回りください。
【建物講義室】
・建物出入口とトイレ前に消毒液を設置。
・階段の昇降を区分けしします(一方通行)。
・エレベーターの搭乗人数を制限します。
・各教室で収容する学生数は座席定員の30~50%とします。
・講義室の窓及び扉は原則として常時開放して換気を行います。
・定期的な室内の清掃及び消毒を行います。
【授業・研究室】
・学生同士の間隔は1mを目安に確保します。



衝立が設置されたコンピュータ演習室

通路を一方通行化。
・食事が終了したら、次の利用者が着席する前に除菌清掃します。
・混雑時には入場を制限します。
・飛沫感染防止のため衝立を設置し、十分な座席間隔をとるように椅子を間引きします。
・マスクを外しての会話を禁止します。
【コンピュータ演習室】
・向き合って配置しているパソコンには飛沫感染防止用の衝立を設置。
・十分な座席間隔をとるよう使用できるパソコンを制限。
・係員によるキーボードなどの定期的なアルコール消毒を実施。
【学生寮】
・入館時に検温。
・毎朝寮生一人一人の検温を実施し記録。
・飛沫感染防止のため食堂に衝立を設置し、十分な座席間隔をとります。
・食堂は入れ替え制として3密を回避します。
・共用スペースは3密を回避するともに利用制限を行います。
・寮内でのマスクの着用を義務化します。
・放送及び巡回により感染防止に協力を呼びかけます。
・館内の消毒及び換気を実施します。
・アルバイトは届出制として、感染リスクが高いと判断する業務は避けよう指導します。
・浴室は3密を回避し、入れ替え制で入浴。
・感染者発生時の対応及び対策フローを寮生に周知します。
・門限を20時までとします。



支給された食券を利用する学生たち
① 食券と定食

以下の方法で、3密を回避して運営します。
▽オンライン形式との併用により、対面授業クラスと自宅学修クラスに分けて、隔週または一定週で入れ替えを行う▽授業を2つの講義室に分割し、講義室間をライブ配信で行う▽実験、実習をパート分けして、会場を分散して行う▽授業時間内で時差グループでの区分けを行い、時間入れ替えを行う。
・研究室は在室人数及び滞在時間を制限。
・研究室内の食事を禁止。
・研究室ごとに消毒を徹底。
・研究室利用チェックリストを作成し、感染防止対策を徹底します。
・咳エチケットを周知。
【スクールバス運行】
・感染対策を徹底し、乗員の人数を制限したダイヤを編成(乗り入れ時のアルコール消毒、乗車時の会話と飲食禁止など)。
【食堂】
・入口に消毒液を設置。

・以下の方法で、3密を回避して運営します。
▽オンライン形式との併用により、対面授業クラスと自宅学修クラスに分けて、隔週または一定週で入れ替えを行う▽授業を2つの講義室に分割し、講義室間をライブ配信で行う▽実験、実習をパート分けして、会場を分散して行う▽授業時間内で時差グループでの区分けを行い、時間入れ替えを行う。
・研究室は在室人数及び滞在時間を制限。
・研究室内の食事を禁止。
・研究室ごとに消毒を徹底。
・研究室利用チェックリストを作成し、感染防止対策を徹底します。
・咳エチケットを周知。
【スクールバス運行】
・感染対策を徹底し、乗員の人数を制限したダイヤを編成(乗り入れ時のアルコール消毒、乗車時の会話と飲食禁止など)。
【食堂】
・入口に消毒液を設置。

ウェブに特設サイト

コロナ下のオープンキャンパス



特設サイト表紙

新型コロナウイルスでイベントが開けない状態が続いたため、本学は2020年度(7月から)



全部見せます千葉工大——撮影の様子



模擬授業 Excelでお絵描きロボットの動きを作ろう

▶ 模擬授業の動画を配信



学生企画で、高校生らの相談を受ける

ならでは魅力が詰まった体験型模擬授業もオンライン上で移行。ウェブに特設サイトを立ち上げ、オンデマンド、ライブ配信など、種々のコンテンツで代用した。高校生や保護者たちからは、行動制限で、進路・入試情報が得にくい、相談しにくい、と悩みの声が届く。そこで従来オンラインで人気のコーナーなどをもとに、自宅で好きな時に視聴できる内容をそろえた。

クラブ活動 徐々に再開

クラブ・サークル活動が9月1日から、段階的に再開され、ラグビー部などが徐々にグラウンドの感触を楽しんだ。写真。ステップでは、屋外で行うクラブ・サークルで大会に近い団体を優先。一部員、その家族、関係者、地域社会における新型コロナウイルス感



活動時間や部室の使用時間の制限、グループ分け、部員の検温・同下りや消毒などウィズコロナの習慣に取り組み。"とにかく練習できることが楽しい"と笑顔が戻ってきた。

同窓会



新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。ともに罹患された皆様には心よりお見舞い申し上げます。世界中に猛威を振るっているこのウイルス騒ぎの中で、今年度も既に半期が過ぎ、残り半期となります。後期からは対面授業も「Stay home. & Go to the rain will say how fragile we are.」(雨はどことなく語りかける。我々はなんと脆い存在か)が繰り返される。映画『メイリー・ポピンズ』の中の困った時に助けられる魔法の言葉『percal fragilest icecap』を表現することもでき、日常の中で忘れがちな他者への「優しさ」や「気遣い」を思い起こさせられる。"On and on the rain will say how fragile we are." (雨はどことなく語りかける。我々はなんと脆い存在か)が繰り返される。映画『メイリー・ポピンズ』の中の困った時に助けられる魔法の言葉『percal fragilest icecap』を表現することもでき、日常の中で忘れがちな他者への「優しさ」や「気遣い」を思い起こさせられる。

四季雑感



"Stay home. & Go to the rain will say how fragile we are." (雨はどことなく語りかける。我々はなんと脆い存在か)が繰り返される。映画『メイリー・ポピンズ』の中の困った時に助けられる魔法の言葉『percal fragilest icecap』を表現することもでき、日常の中で忘れがちな他者への「優しさ」や「気遣い」を思い起こさせられる。

編集だより



この数カ月、思いがけず増えた「おうち時間」。外出自粛やテレワークなどいつでもより時間にゆとりができて、自分のために何かを始めた。というケースが多いようだ。東京女性のホンネ調査によると、1位は「部屋の整理」。2位「料理」。3位「運動」。自慢ではないが、葛飾区に中正真正銘東京女性(?)の私も、まさにこの通り。「部屋の整理」では、引っ越しを機に、断捨離。「料理」はコロナ禍を意識し、免疫力を上げるべく、発酵食品の味噌などを手作り。「運動」に至っては、コロナ太りを解消するにはほど遠い、犬の散歩程度であったが……。数カ月にわたる自粛生活が少しずつ緩和され、



日本沙漠学会の設立30年記念図書として、矢沢

SDGs時代の「沙漠学」

沙漠学事典

著者 日本沙漠学会編(編集代表 吉川賢・岡山大名誉教授、本学の矢沢勇樹・応用化学科准教授ら沙漠研究に関わる研究者たちが執筆) 発行 丸善出版 価格 2万4200円(税込み)



矢沢准教授

SDGsとは「沙漠を含む乾燥地の環境を知り、そこに息づく生命の謎を解明し、さらに人々の社会や暮らしを守り、地球の陸地のおよそ3分の1を占める沙漠について、持続可能な開発目標に沿って砂漠化の防止や緑化

吉野用務員 死去



本学新習志野施設課用務員の吉野一夫さんが9月3日、肺がんのため死去した。64歳。平成22年4月1日から勤務し10年間、施設課の運営を支えた。